

IAASB

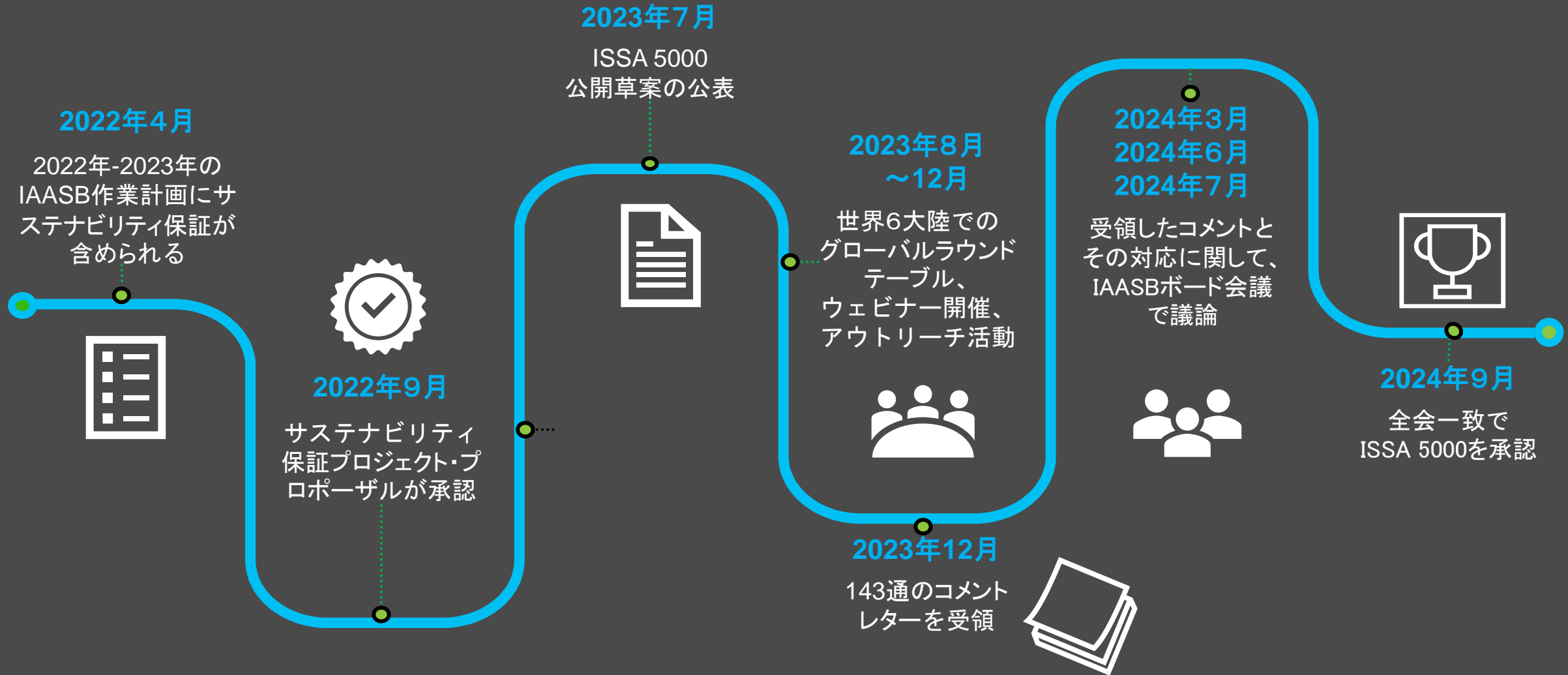
International Auditing
and Assurance
Standards Board®

サステナビリティ保証

甲斐 幸子

IAASBボードメンバー

予定された早いスケジュールでISSA 5000が承認



サステナビリティ保証のための初のグローバル・ベースラインが承認

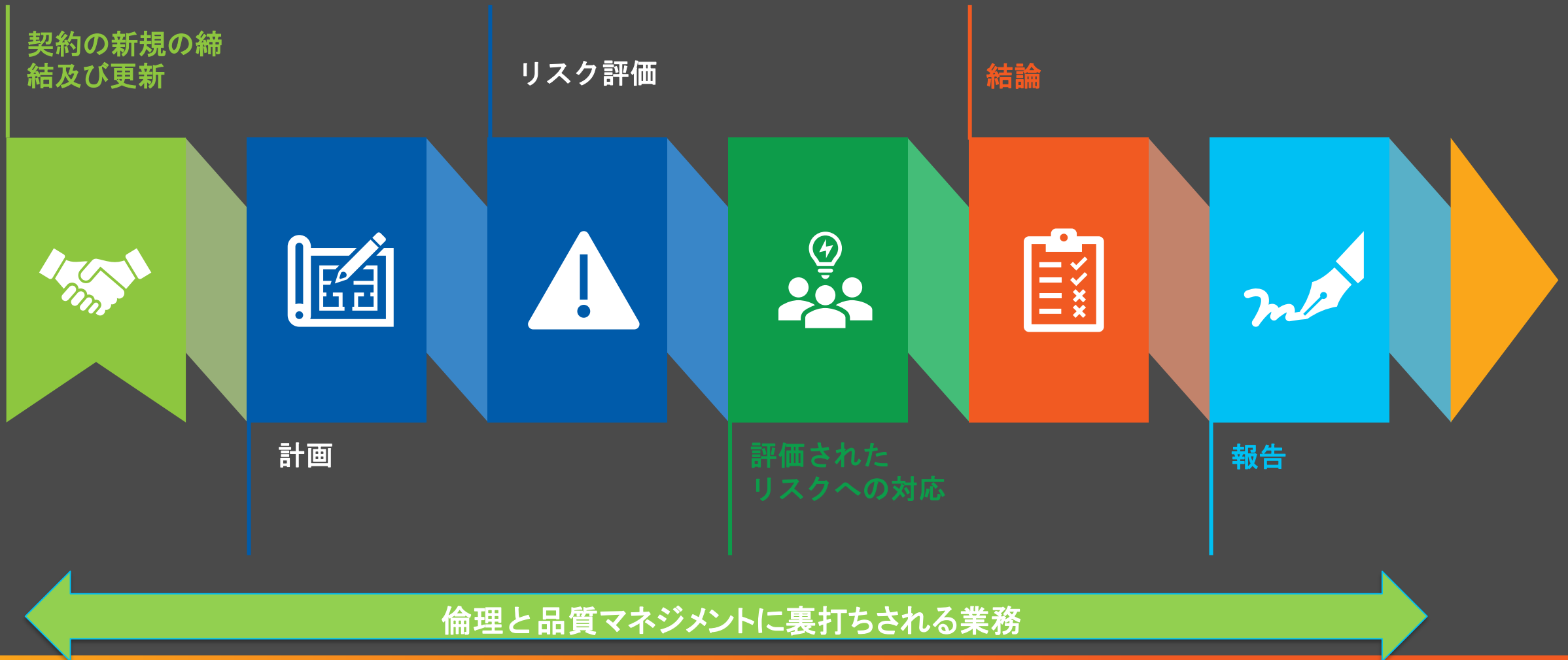
国際サステナビリティ保証基準 ISSA 5000「サステナビリティ保証業務の一般的要求事項」



主な特徴

- 適合する報告の枠組みに基づいて作成された全てのサステナビリティ情報に対して適用される
- 倫理と品質マネジメントに裏打ちされる
- 限定的保証と合理的保証のパラグラフが明確に区別されている
- 全ての保証業務実施者が利用可能である
- GHG排出量を含む全てのサステナビリティ情報の保証を包含する (ISAE 3410は廃止され、関連する項目は (ISSA 5000等に) 利用される)

ISSA 5000は、保証業務の開始から完了までを扱っている



ISSA 5000において、利害関係者から提起された主な事項に対応



プロフェッション・アグノスティック



適用範囲
及びGHGの
包含



重要性

- ・ 業務実施者
- ・ 企業のプロセス
- ・ ダブル・マテリアリティ



倫理と品質マネジメン
ト: 「少なくとも満たす」



保証業務の前提条件
に関する作業



不正と
違法行為



IAASBとIESBAの連携
> 完全に一致

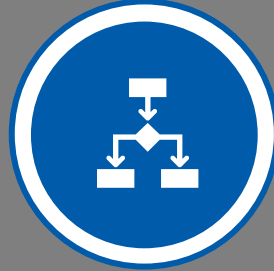
ISSA 5000において、利害関係者から提起された主な事項に対応



見積り及び将来予測情報に関するアプローチ



グループとバリューチェーン



リスク評価及び限定的保証における内部統制の理解



財務諸表監査人との連携



保証報告書の透明性



業務チーム vs. 他者の利用



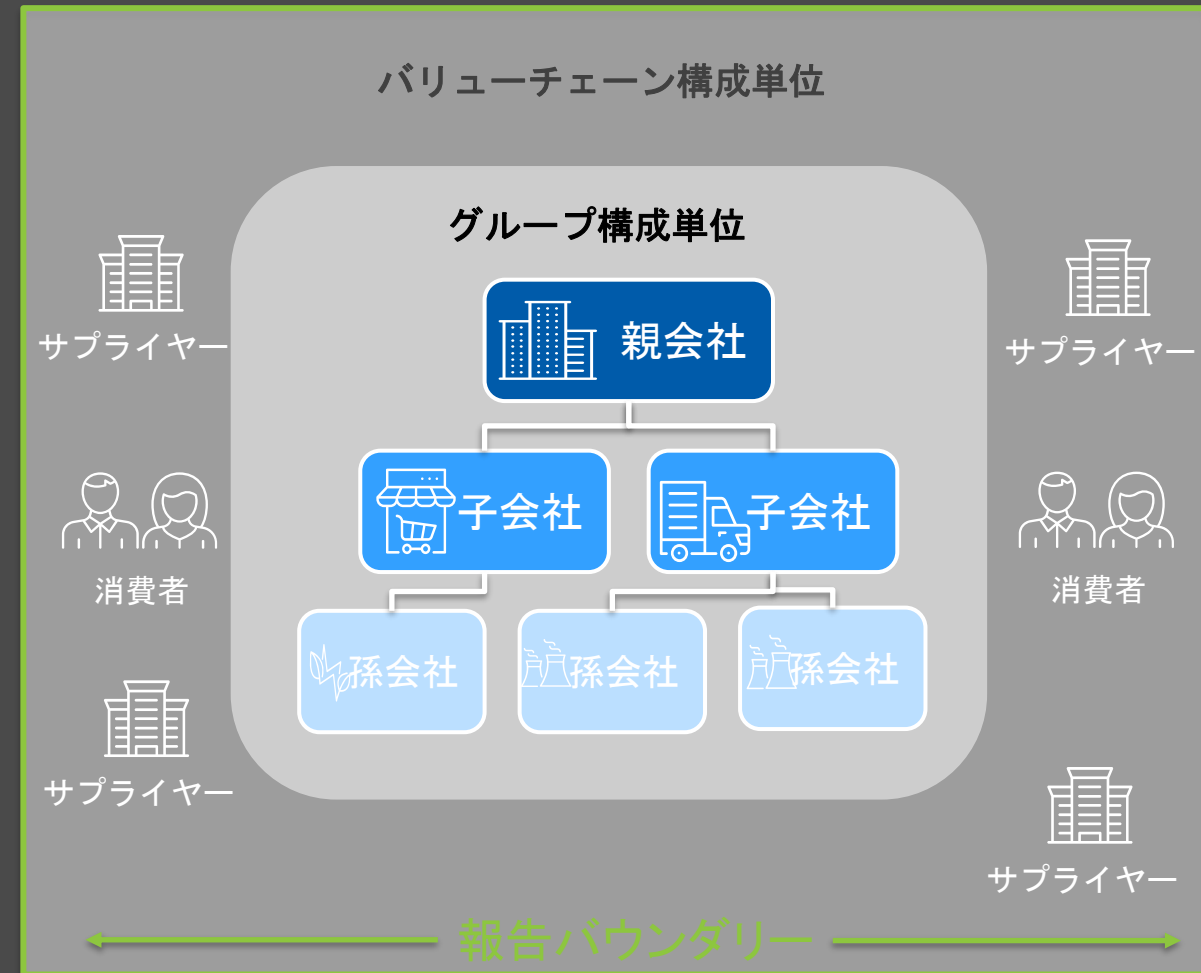
限定的保証と合理的保証

報告バウンダリーにはグループとバリューチェーンが含まれる

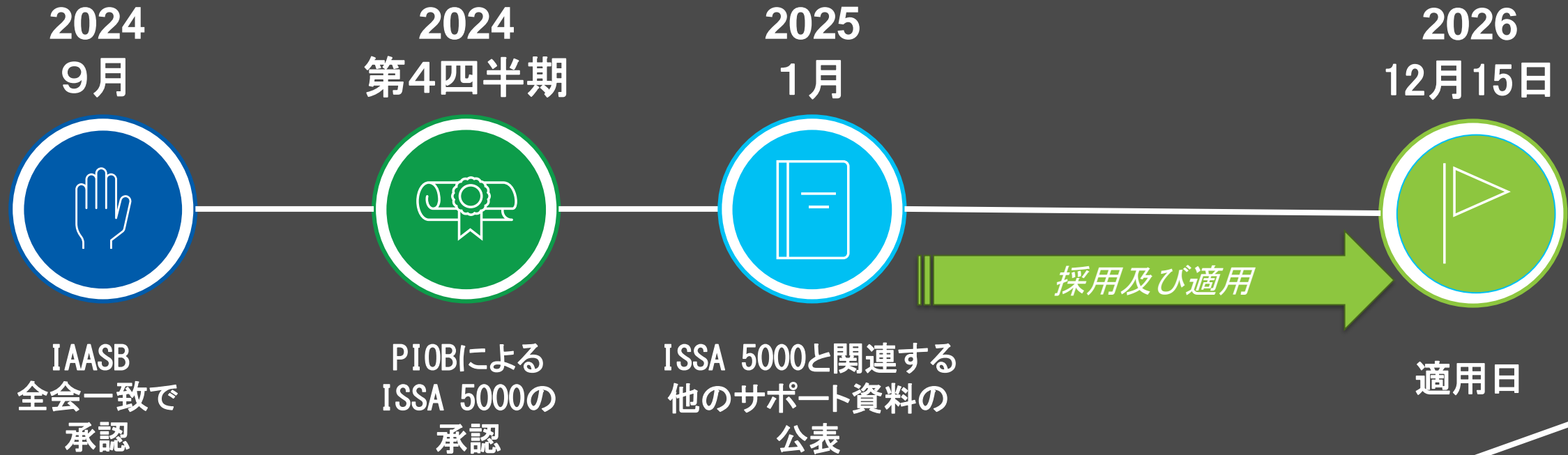
グループサステナビリティ情報

ISSA 5000は、単体のサステナビリティ情報と、報告バウンダリー内のバリューチェーン企業を含むグループサステナビリティ情報の両方に適用される

- **グループ**構成単位：報告企業のグループ財務諸表に含めることが求められる企業等（親会社の子会社など）
- **バリューチェーン**構成単位：報告企業の上流又は下流のバリューチェーンに含まれる他の企業



ISSA 5000 : 今後の予定



早期適用が認められている

グローバルにおける包括的な採用・適用計画



ISSA 5000の採用と適用に向けた、利害関係者の支援



開発中のリソース

- ISSA 5000とともに公表されるサポート資料：
 - ISSA 5000 適用ガイド - アウトリーチ、公開草案コメント、ボード会議及びサステナビリティ保証タスクフォースの議論において提起された課題への対応
 - 結論の根拠 - ISSA 5000の公開草案に対するコメントに対応するため行われた判断についての専門的な理由
 - ファクトシート - ISSA 5000の構成及び内容を説明する簡潔な参照資料
- ISSA 5000公表後の追加リソース：
 - FAQ
 - 適用範囲、品質マネジメント、重要性及び報告書の記載例に関するガイダンス



利害関係者との対話と支援

- ショートビデオ
- テクニカル・ウェビナー
- 利害関係者主催イベントでのプレゼン
- 報告基準設定主体、IESBA、規制当局、IFAC、各国基準設定主体、レファレンス・グループとの直接的な対話